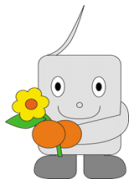


# 浜田化学株式会社

## 2021 年度 環境経営レポート

(対象期間 2020年6月1日～2021年5月31日)



作成日: 2021年7月10日

## 目 次

項 目	ページ
あいさつ・環境経営方針	3
組織の概要 認証・登録の対象組織・活動	4
環境経営組織図及び役割・責任・権限表	5
許可一覧	6
廃棄物処理フロー	7
主な環境負荷の実績・環境経営目標及びその実績	8
環境経営計画の取組結果とその評価	9
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果 並びに違反、訴訟等の有無	11
代表者による全体の評価と見直し・指示	12
緊急事態対応訓練	13
これまでの環境活動の紹介	14

当社は、すべての企業活動・製品およびサービスにおいて、環境を常に意識し、“ヒトと地球に優しい製品・サービス”を提供するとともに、安心安全な社会・自然環境を破壊する反社会的行為を排除します。

## 環境経営方針

### <環境経営理念>

### 志 Cocolozashi

私たちは環境ビジネスを通じ地球環境の改善と人類の発展に貢献します。  
常にお客さまに満足と納得のいただける安心安全なリサイクルを笑顔で提供します。  
さまざまな変化の中で最適な環境システムを構築するための不断の努力を行います。

### <環境保全への行動指針>

1. 廃食用油のリサイクルシステムを広く普及させ、水資源の保全と資源の有効活用に貢献する。
2. 省エネルギー、省資源、有害物質の排除を推進し、環境負荷の極小化に配慮する。
3. 常に環境推進体制・組織を最適化し、環境活動を推進する。
4. 社員の環境意識を高めるよう、環境教育・啓発活動を積極的に展開し、周知徹底させる。  
また外部に対しても、環境負荷と環境対応状況を積極的に公開する。
5. EMS(環境マネジメントシステム)を構築し、環境目的・目標を定めて定期的に見直し、  
環境汚染・災害の防止と、環境負荷の継続的な改善を行い、関連する法規制等を遵守する。
6. 環境技術とエコ商品等の研究・開発を推進し、その成果を広く社会へ還元する。
7. 行政機関、地域や関係団体等との連携を密にし、社会全体の環境保全活動に積極的に  
参画・支援・協力する。
8. 物品の調達、資材の仕入れ時は環境に配慮されたものを優先的に選択する。

制定日：2010年6月1日

浜田化学株式会社

代表取締役 岡野 嘉市

## □組織の概要

- (1) 名称及び代表者名  
 浜田化学株式会社  
 代表取締役 岡野 嘉市

- (2) 所在地  
 本社・リサイクル工場・阪神営業所 兵庫県尼崎市東海岸町1番地の4  
 京都営業所 京都府京都市南区上烏羽北花名町38-1  
 名古屋営業所 愛知県小牧市藤島町中島18  
 富山営業所 富山県富山市松浦町9-20  
 静岡営業所 静岡県静岡市駿河区中島2835-1  
 川西支店 兵庫県川西市久代1-27-22 A  
 CYCLE HUB+(サイクル ハビタス) 兵庫県洲本市五色町下塚1062-2

- (3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先  
 責任者 総務部長 岡野 輝平 TEL:06-6411-3457  
 担当者 総務部 山崎 諒 TEL:06-6411-3457

- (4) 事業内容  
 産業廃棄物収集運搬業・処分業(廃食油のリサイクル)、油脂・  
 環境商品の販売、環境ソリューション事業、  
 店舗衛生メンテナンスサービス、農業

## (5) 事業の規模

法人設立 1970年 6月 22 日  
 資本金 5,000 万円  
 売上高 171,979 万円

	本社工場 阪神	京都	名古屋	富山	静岡	川西	CYCLE	合計
従業員	63 名	10 名	9 名	5 名	5 名	2 名	4 名	98 名
延べ床面積	2730.92 m <sup>2</sup>	557.75 m <sup>2</sup>	564.2 m <sup>2</sup>	754.7 m <sup>2</sup>	278.56 m <sup>2</sup>	12 m <sup>2</sup>	30 m <sup>2</sup>	4928.13 m <sup>2</sup>

## 受託した産業廃棄物の処

収集運搬量	15,505 t	
中間処理量	22,113 t	うち再資源化量 15,470 t
最終処分量	0 t	
中間処理後の産廃の処分量	326 t	うち再資源化量 291 t

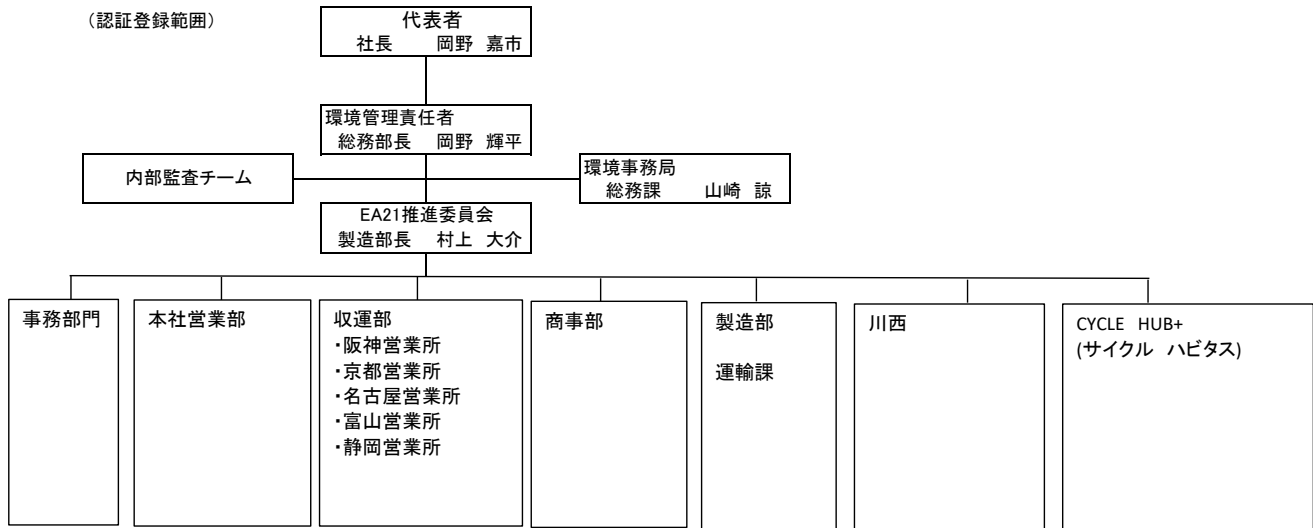
車種	台数	備考	車種	台数	備考
2t箱型トラック	18 台		3tバッカー車	1 台	
2t平ボデートラック	1 台		4tダンプ車	1 台	
3t箱型トラック	16 台		10t箱型トラック	1 台	
3.5t箱型トラック	9 台		10t冷凍冷蔵車	2 台	
3t平ボデートラック	2 台		10tタンクローリー車	2 台	
3.5t平ボデートラック	2 台		軽トラック	1 台	
3.5tタンクローリー	1 台		社用乗用車	10 台	
3tバキューム車	1 台		合計	68 台	

## 積み替え保管施設

名称	保管面積	保管上限	備考
本社工場	156.6 m <sup>2</sup>	27.6 m	
名古屋営業所	434 m <sup>2</sup>	373.7 m	
静岡営業所	34 m <sup>2</sup>	12.4 m	

## □認証・登録の対象組織・活動

登録組織名: 浜田化学株式会社  
 対象事業所: 本社・リサイクル工場・阪神営業所  
 京都営業所  
 名古屋営業所  
 富山営業所  
 静岡営業所  
 川西支店  
 CYCLE HUB+(サイクル ハビタス)

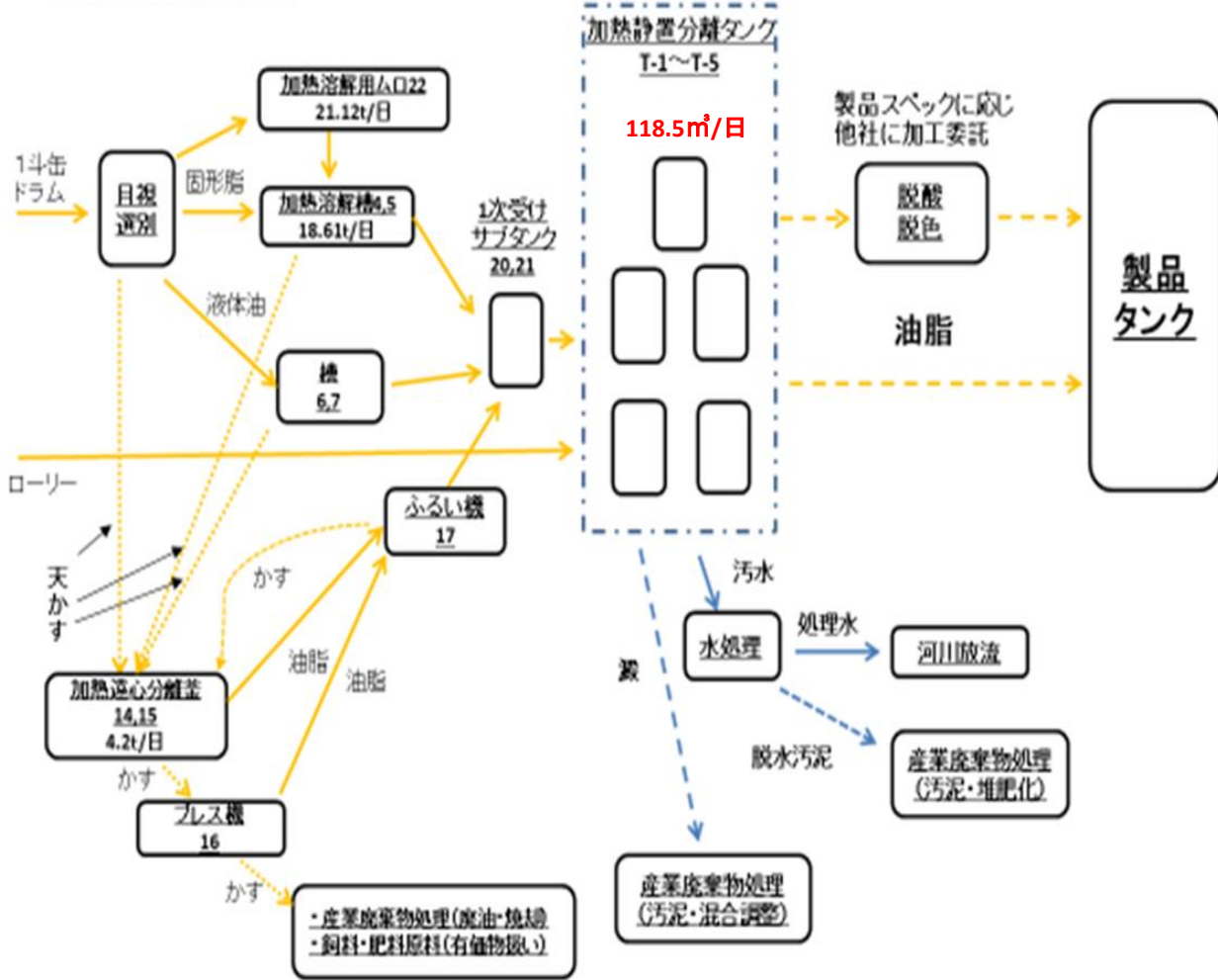


	役割・責任・権限
代表者(社長)	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営に関する統括責任</li> <li>環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備</li> <li>環境管理責任者を任命</li> <li>環境経営方針の策定・見直し</li> <li>環境経営目標・環境経営計画書を承認</li> <li>代表者による全体の評価と見直し、指示</li> <li>環境経営レポートの承認</li> </ul>
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営システムの構築、実施、管理</li> <li>環境関連法規等の取りまとめ表を承認</li> <li>環境経営目標・環境経営計画書を確認</li> <li>環境活動の取組結果を代表者へ報告</li> <li>環境経営レポートの確認</li> </ul>
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境管理責任者の補佐、EA21推進委員会の事務局</li> <li>環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施</li> <li>環境経営目標、環境経営計画書原案の作成</li> <li>環境活動の実績集計</li> <li>環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理</li> <li>環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施</li> <li>環境関連の外部コミュニケーションの窓口</li> <li>環境経営レポートの作成、公開(事務所に備付けと地域事務局への送付)</li> </ul>
EA21推進委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営計画の審議</li> <li>環境活動実績の確認・評価</li> </ul>
部門長	<ul style="list-style-type: none"> <li>自部門における環境経営方針の周知</li> <li>自部門の従業員に対する教育訓練の実施</li> <li>自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告</li> <li>時部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施</li> <li>自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成</li> <li>試行・訓練を実施、記録の作成</li> <li>自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施</li> </ul>
内部監査チーム	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境に関する内部監査の計画</li> <li>環境に関する内部監査の実施・報告</li> </ul>
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚</li> <li>決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加</li> </ul>

口許可一覧

許可 一覽	都道府県・市	許可番号	許可年月日	許可期限	汚泥	廃油	動植物性残渣	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラスくず	がれき類	廃酸	廃アルカリ	ゴムくず	備考(条件等)
1	尼崎市	7117-000618	昭和61年3月4日	令和8年3月26日	○	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	○		
2	兵庫県	02801000618	平成5年7月27日	令和5年7月26日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
3	大阪府	02700000618	平成6年8月1日	令和6年7月31日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
4	和歌山県	03000000618	平成11年3月29日	令和6年3月28日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
5	京都府	02600000618	平成4年6月19日	令和4年6月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
6	奈良県	02900000618	平成6年1月7日	令和6年1月6日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
7	滋賀県	02501000618	平成4年10月13日	令和5年8月5日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
8	三重県	02400000618	平成11年2月18日	令和6年2月17日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
9	愛知県	02310000618	平成5年5月10日	令和5年5月9日	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	○	○	○	
10	岐阜県	02100000618	平成9年2月28日	令和9年2月27日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
11	長野県	2009000618	平成12年4月18日	令和7年4月17日	○													動植物性廃食用油に限る
12	静岡県	02201000618	平成11年12月9日	令和6年12月8日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
13	静岡市	062 1 1 000618	平成11年12月9日	令和6年12月8日	○	◎	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○		カセットコンロボンベに限る
14	富山県	01601000618	平成11年12月15日	令和6年12月14日	○													動植物性廃食用油に限る・特管(水銀使用製品を除く)を除く
15	石川県	01700000618	平成12年6月21日	令和7年6月20日	○													
16	福井県	01801000618	平成13年3月12日	令和8年3月11日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
17	新潟県	01509000618	平成14年2月21日	令和4年2月20日	○						○							※2022.2.14許可申請済
18	岡山県	03301000618	平成16年1月27日	令和6年1月26日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		自動車等破砕物を除く
19	広島県	03400000618	平成16年2月12日	令和6年2月11日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		自動車等破砕物を除く
20	徳島県	3600000618	平成16年3月26日	令和6年3月25日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		自動車等破砕物を除く
21	香川県	03709000618	平成16年4月20日	令和6年4月19日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		自動車等破砕物を除く
22	高知県	03900000618	平成16年12月20日	令和6年12月19日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		自動車等破砕物を除く
23	愛媛県	03807000618	平成17年1月31日	令和7年1月30日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		自動車等破砕物を除く
24	鳥取県	03101000618	平成16年12月21日	令和6年12月20日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		自動車等破砕物を除く
25	秋田県	00506000618	平成20年10月23日	令和5年10月22日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	自動車等破砕物を除く
26	東京都	13-00-000618	平成21年10月26日	令和6年10月25日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
27	山梨県	01900000618	平成28年10月27日	令和8年10月26日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
28	群馬県	01100000618	平成30年1月4日	令和5年1月3日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
29	埼玉県	01100000618	平成30年1月16日	令和5年1月15日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
30	茨城県	00801000618	平成30年2月7日	令和5年2月6日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
31	神奈川県	01400000618	平成30年2月2日	令和5年2月1日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
32	栃木県	00900000618	平成30年4月6日	令和5年4月5日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
33	千葉県	01200000618	平成30年4月23日	令和5年4月22日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
34	尼崎市	7127-000618	昭和61年8月13日	令和8年3月26日	●	●	●											注1
35	富山市	0852000618	平成30年7月1日	令和5年6月30日		●	●				●							注2・注3
																		●処分業 ○収集運搬業(積替保管なし) ◎収集運搬業(積替保管あり)
																		阪神営業所(本社): 〒660-0843 兵庫県尼崎市東海岸町1-4
																		京都営業所: 〒601-8127 京都府京都市南区上鳥羽北花名町38番地1
																		名古屋営業所: 〒485-0062 愛知県小牧市藤島町中島18番地
																		富山営業所: 〒931-8406 富山県富山市松浦町9-20
																		静岡営業所: 〒422-8046 静岡県静岡市駿河区中島2835-1
																		川西支店: 〒666-0024 兵庫県川西市久代一丁目27番22号A
																		尼崎市処分場: 〒660-0843 兵庫県尼崎市東海岸町1-88
																		富山処分場: 〒931-8406 富山県富山市松浦町2-13

処理工程図(廃油)



処理料金について  
 提示方法：廃食用油の品質・排出量に伴い別途相談  
 平均 収集運搬：●●円/kg  
 処分費用：無料

□主な環境負荷の実績

項目	単位	2019年	2020年	2021年
二酸化炭素総排出量	kg-CO <sub>2</sub>	1,766,604	1,656,533	1,507,467
受託収集運搬量	トン	16,945	16,559	15,505
受託中間処理量	トン	16,945	20,894	22,113
受託最終処分量	トン	0	0	0
廃棄物排出量	トン	1,003	881	740
一般廃棄物排出量	トン	86	36	35
産業廃棄物排出量	トン	917	845	705
水使用量	m <sup>3</sup>	10892	9,072	8,538

※二酸化炭素排出係数 0.418 kg-CO<sub>2</sub>/kWh 電力会社の調整後の係数

※上記 2021年の二酸化炭素総排出量は「LPG」、「灯油」を含む。

□環境経営目標及びその実績

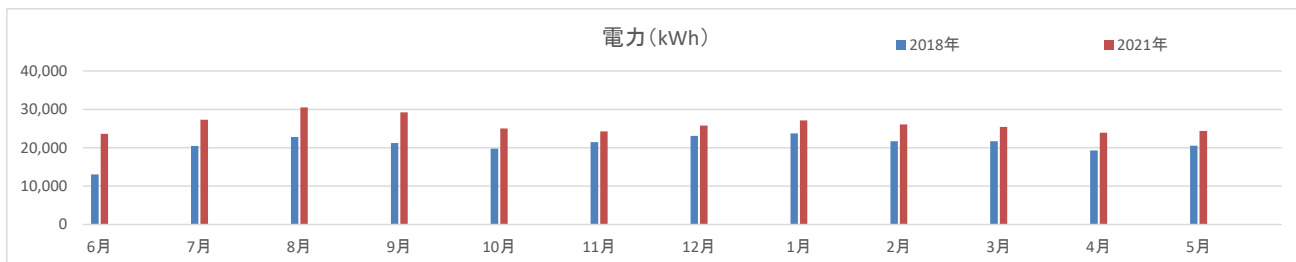
年度 項目		基準値	2021年		評価	2022年	2023年
		(基準年)	(目標)	(実績)		(目標)	(目標)
電力による二酸化炭素削減	kg-CO <sub>2</sub>	103,346	100,866	130,628	×	99,625	98,592
	基準年度比	2018年	98%	126%		96%	95%
都市ガスによる二酸化炭素削減	kg-CO <sub>2</sub>	558,099	544,704	405,362	○	538,007	532,426
	基準年度比	2018年	98%	73%		96%	95%
自動車燃料による二酸化炭素削減	kg-CO <sub>2</sub>	1,020,763	996,265	962,833	○	984,016	973,808
	基準年度比	2018年	98%	94%		96%	95%
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO <sub>2</sub>	1,682,208	1,641,835	1,498,822	○	1,621,648	1,604,826
一般廃棄物の削減	kg	81,466	79,022	34,899	○	79,022	78,207
	基準年度比	2018年	97%	43%		97%	96%
受託廃棄物のリサイクル量の増量	kg	16,768,000	18,696,320	15,505,700	×	18,696,320	19,031,680
	基準年度比	2018年	112%	92%		112%	114%
水道水の削減	m <sup>3</sup>	2,743	2,666	7,920	×	2,631	2,603
	基準年度比	2018年	97%	289%		96%	95%
化学物質(水酸化ナトリウムの適正管理)	kg	870	861	782	○	853	844
	基準年度比	2018年	99%	90%		98%	97%
環境に配慮した収集運搬	行動目標(次項による)						



□環境経営計画の取組結果とその評価

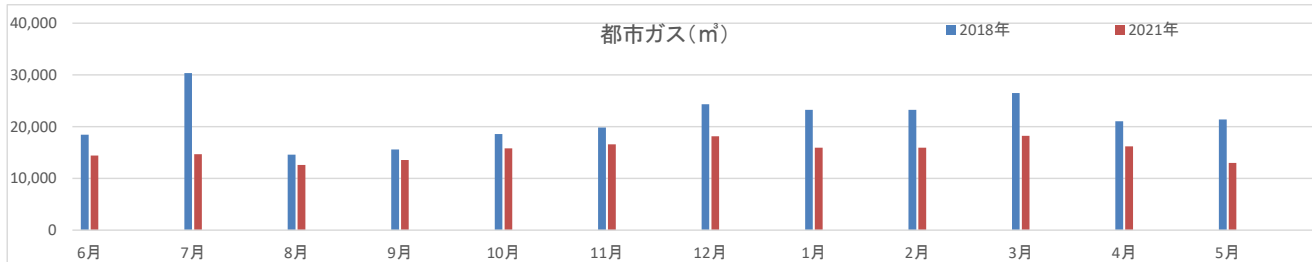
数値目標:○達成 ×未達成

電力による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	×	第3工場の稼働増による増加。 稼働日数を可能な限り減らしたが、稼働台数増加の為増加。 次年度は時短の取り組みも加えていく。
・空調温度の適正化(冷房28℃ 暖房20℃)	○	
・不要照明の消灯	○	
・PCや工場の機械設備の計画停止	○	



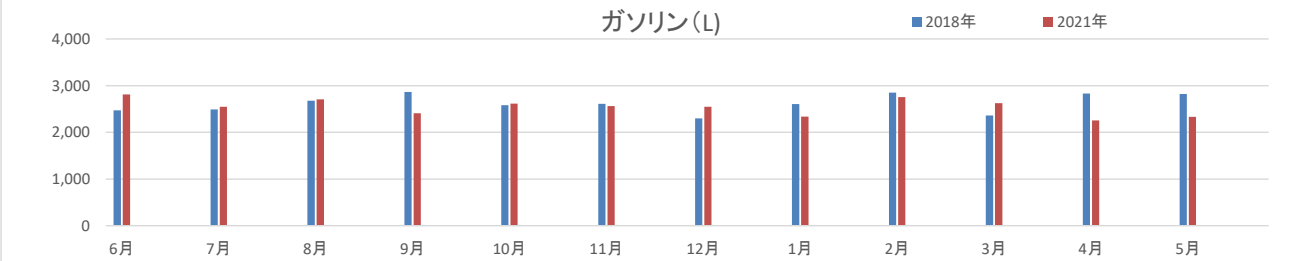
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
2018年	13,059	20,430	22,779	21,226	19,781	21,454	23,069	23,716	21,679	21,679	19,287	20,502
2021年	23,581	27,278	30,478	29,216	24,986	24,230	25,778	27,140	26,083	25,441	23,907	24,389

都市ガスによる二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	定期的な蒸気漏れのチェックにより効率化及び削減に繋がった。 来年度も引き続き現状維持で行う。
・蒸気・温水配管の保温修理	○	
・蒸気漏れの定期点検	○	
0		
0		

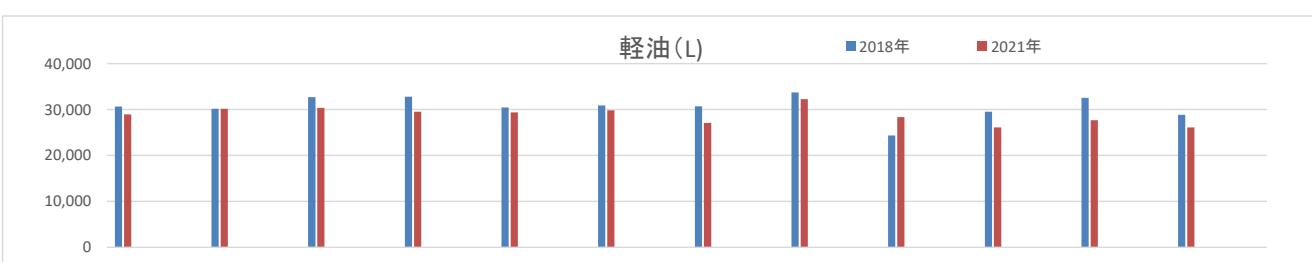


	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
2018年	18,448	30,364	14,587	15,596	18,563	19,819	24,339	23,248	23,248	26,494	21,034	21,387
2021年	14,405	14,686	12,602	13,571	15,793	16,596	18,158	15,914	15,914	18,250	16,198	13,004

自動車燃料による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	コロナによる稼働台数減により削減。 今後増加する見込みになるので、効率化を図る。
・アイドリングストップ	○	
・効率的なルートで回収	○	
・緊急の回収件数の削減	○	

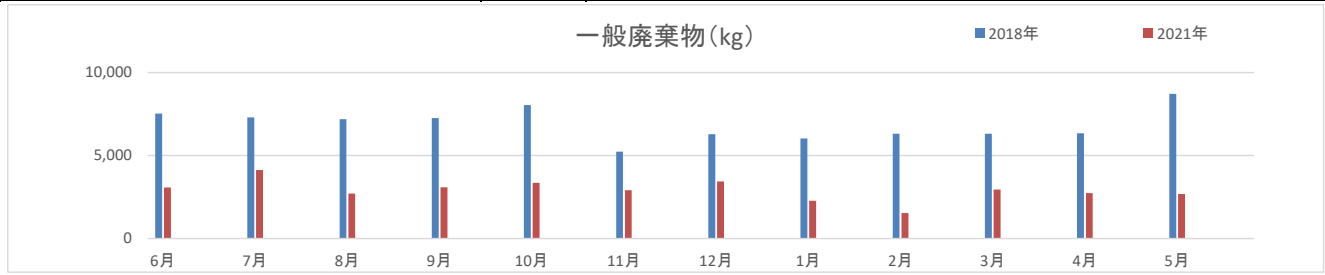


	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
2018年	2,473	2,489	2,677	2,864	2,583	2,610	2,299	2,603	2,851	2,361	2,829	2,821
2021年	2,810	2,550	2,708	2,411	2,616	2,563	2,547	2,336	2,753	2,623	2,255	2,332



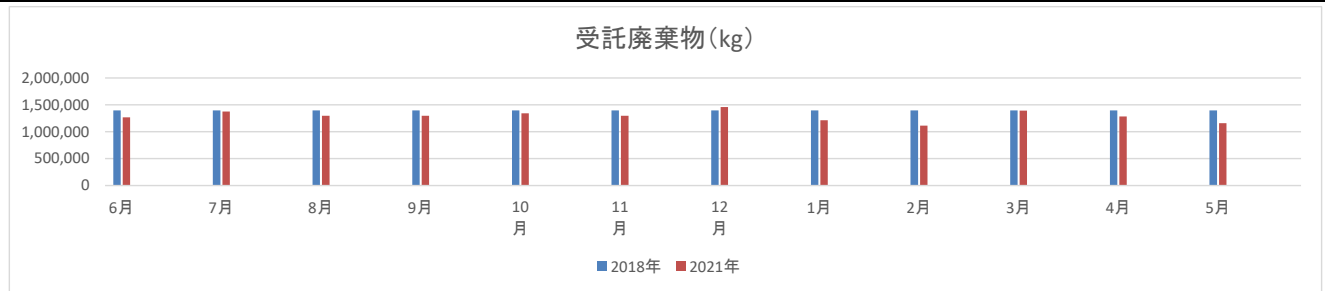
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
2018年	30,648	30,161	32,693	32,798	30,431	30,878	30,717	33,708	24,368	29,530	32,557	28,865
2021年	28,937	30,159	30,366	29,514	29,361	29,836	27,064	32,265	28,337	26,117	27,688	26,118

一般廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	分別及びリサイクル及び会社に持ち込まな事の徹底により削減。次年度も引き続き現状を維持する。
・分別の徹底	○	
・再生利用の徹底	○	
0		
0		



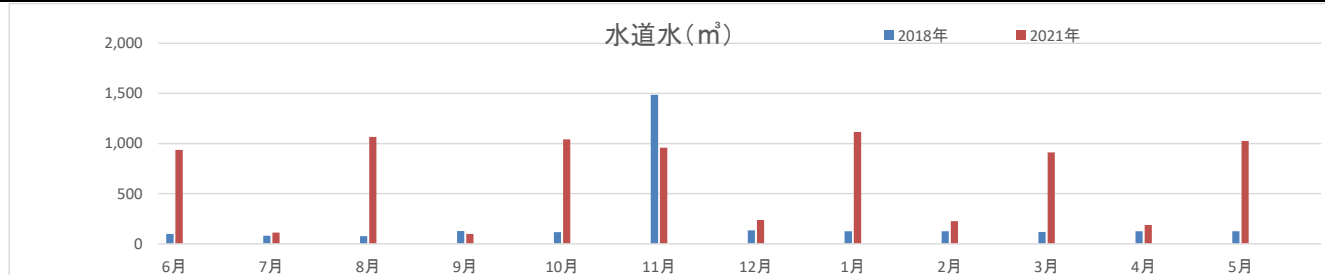
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
2018年	7,531	7,298	7,194	7,256	8,043	5,240	6,291	6,032	6,308	6,308	6,347	8,711
2021年	3,072	4,127	2,708	3,084	3,363	2,915	3,440	2,279	1,540	2,955	2,737	2,679

受託廃棄物のリサイクル量の増量	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	×	コロナによる影響で回収店舗数が減少し回収量が低下。新規店舗の開拓と効率的な回収の見直しを行う。
・顧客開拓	△	
・回収ルートの効率見直し	×	



	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
2018年	1,397,333	1,397,333	1,397,333	1,397,333	1,397,333	1,397,333	1,397,333	1,397,333	1,397,333	1,397,333	1,397,333	1,397,333
2021年	1,268,340	1,375,510	1,297,280	1,296,830	1,343,680	1,298,370	1,460,760	1,212,600	1,115,760	1,394,040	1,283,700	1,158,830

水道水の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	×	第3工場とCYCLE HUB+(サイクルハブタス)の稼働による増加。排出の多い拠点から、時間による利用の制限などの節水を行う。
・工場洗浄水の節約	○	



	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
2018年	98	81	77	128	116	1,487	136	126	125	119	126	126
2021年	937	112	1,066	98	1,042	960	237	1,115	227	911	189	1,026

化学物質(水酸化ナトリウムの適正管理)	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	必要最低限の使用を心がけた為減少。来年度も現状を維持。
・有害性の周知	○	
・容器の蓋の徹底	○	

環境に配慮した収集運搬	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
・作業開始前の車両点検	○	マニュアルにそったチェック表を毎日使用する。
・エコドライブの推進(燃料使用量は別項目で実施)	○	
・車両の清掃	○	
・車両入れ替え時に低燃費車を選択	○	

□環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟の有無

**環境関連法規等取りまとめ表(遵守評価記録)**

取りまとめ表の更新: 毎年定期的な遵守評価を実施する際に制定、改正の確認を行い変更があれば更新する

取りまとめ表更新日: 2021/7/10 遵守評価日: 2021/7/10

遵守評価の時期: 代表者による見直しの前段階

法規制等の名称	該当する要求事項 (対応すべき事項)	遵守評価 (環境管理責任者評価)
廃棄物処理法	・委託基準:一廃収集業者の許可の確認	○
	(一廃)事業許可証	○
	(産廃)事業許可証	○
	(産廃)マニフェスト(紙)の交付を受けずに産廃の引渡しの受託の禁止	○
	(産廃)収集運搬時マニフェスト・許可書の携帯	○
	最終処分場の技術基準・維持管理基準の遵守	○
	施設の定期検査及び維持管理情報公開	○
	積替え保管基準の遵守	○
	・委託基準:産廃収集運搬・処分業者の許可の確認、契約	○
	・保管基準 掲示板:60cm×60cm以上表示 飛散・浸透防止・衛生管理	○
	・マニフェスト交付 B2・D票90日、E票180日以内に送付されない場合は30日以内の知事への報告 A、B2、D、E票の保管(5年間)	○
	・産業廃棄物管理票交付等状況報告書の提出	○
	・処理の状況について確認の努力義務	○
・自社による運搬時の表示、書類携行	○	
下水道法	・除害施設の設置	○
	・特定施設がある場合の水質測定	○
水質汚濁防止法	・排出基準の遵守	○
	・排水濃度の測定・記録(3年保存)、監視	○
浄化槽法	・保守点検、清掃、記録の保管(3年間)	○
	・定期水質検査	○
温暖化対策推進法	・温室効果ガスの排出の抑制 ・国、地方公共団体の施策に協力(国民の責務)	○
フロン排出抑制法	・環境影響の少ない指定製品の使用に努める	○
	対象:第1種特定機器 ・簡易点検(すべて1回/3ヶ月以上)	○
労働安全衛生法	・職場における労働者の安全と健康の確保	○
	・衛生管理者の選任	○
	健康診断の実施	○
消防法	・防火管理者の選任、消防計画の作成 避難訓練の実施	○
グリーン購入法	できる限り環境物品等を選択するよう努める	○

保管: 環境事務局 遵守評価の欄: 確認した記録など記入 判定欄: ○×

伝達: 関連部署 (×の場合は問題点は正/予防処置票により解決を図る)

当社が遵守すべき環境関連法規及び条例に対する違反又は関係当局からの違反など指摘に関しても過去3年間無く、環境に関する訴訟等もありませんでした。

2021年7月10日

浜田化学株式会社  
代表取締役 岡野 嘉市

【前回の指示への取組結果】

<情報>	<見直し・指示>
◇自社を取り巻く環境問題の変化 ・	◇環境方針 ・変更なし
◇環境経営目標・計画の達成状況 ・各部門における節電及び効率化の推進	◇環境経営目標・環境経営計画 ・変更なし
◇その他 ・特に無し	◇実施体制他 ・特に無し

今年度は本社工場(第1~第3工場)が年間を通し通常稼働出来た初めての年になります。  
 環境低減も意識しながら、事業の拡大・業務の効率化を図った年度となりました。  
 工場の稼働日数の増加、コロナ感染対策の為事務所隔離勤務による使用量増加の為、電力の増加がありました。  
 また飲食店の休業により廃棄物リサイクル量、燃料使用量は減少。  
 来年度以降も、定例の幹部会議において、CO2排出削減を念頭に置いた環境整備の提言を求めることとし  
 より環境負荷の低い廃棄物処理場を目指す。

- |           |  |                               |
|-----------|--|-------------------------------|
| 環境経営方針    | <input checked="" type="checkbox"/> 変更なし | <input type="checkbox"/> 変更あり |
| 環境経営目標・計画 | <input checked="" type="checkbox"/> 変更なし | <input type="checkbox"/> 変更あり |
| 実施体制      | <input checked="" type="checkbox"/> 変更なし | <input type="checkbox"/> 変更あり |



2021年7月10日 浜田化学株式会社  
 代表取締役 岡野 嘉市

□緊急事態対応訓練

部門	緊急事態種類	発生の可能性	リスク	対応
全体	地震による水害	小	大	避難経路、場所の周知
製造部	火災	大	大	消火器の設置及び消火設備の設定、消火訓練の実施
	停電	小	大	発電機の購入、太陽光発電の導入検討
	劇薬の流出	中	中	密封管理
	排水の流出	小	大	
収運部	廃油の流出	中	中	流出時用の油吸収材の持参、流出訓練の実施
事務部門	火災	大	大	消火器の設置及び消火設備の設定、消火訓練の実施

阪神営業所 廃油流出時ACライト使用訓練報告 (実施日時：2020/10/16 17:30～)

①流出発生



②吸油シートで吸着



③コーン設置



④ACライト散布



⑧ACライト除去完了



⑦ACライト掃き掃除 (散布30分後)



⑥ACライト散布完了



⑤ACライトを広げる





## これまでの環境活動の紹介

### ①「FABEX関西2020」に出展

飲食店業界が集まるイベントに出展。飲食店様向けに廃棄物の適切な処理及びコロナ対策の啓蒙を実施  
★2020年10月28日～2020年10月30日@インテックス大阪(大阪府大阪市住之江区)



### ②「キャンドルイベント」の実施

取引先様の施設内にて廃食油を使用した「廃油キャンドルづくり」イベントを実施。  
来館されているお客様に廃食用油の再利用を啓蒙  
★2020年12月5日@かみしんプラザ(大阪府大阪市東淀川区)

